



学校だより

2024年 2月29日

No.10

射水市立堀岡小学校
校長 池田 亨

学校生活の一年間を締めくくる3学期ですが、あと3週間を切りました。6年生は、中学校という新しいステージに向かって、5年生は最上級生に向けて。1～4年生もそれぞれが新しい学年に向けての準備が必要です。まずは、今の学年で身に付けるべきことをしっかりと身に付けること、そのために一日一日を大切に過ごすことが必要です。

一つ一つの活動が子供たちの成長につながりよい思い出となるように支援していきます。保護者の皆様には、子供たちへの声かけ等引き続きご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。

今年度最後の学習参観、学校評議員会～2月2日（金）～

平日の開催でしたが、多くの保護者の皆様に子供たちの学習の様子をご覧いただきありがとうございました。どの学年も落ち着いて、学年の実態や発達段階に合わせた学習内容や活動を工夫していました。自分の努力や工夫の成果を披露する子や自分の考えや思いを堂々と発表する子、グループやペアとなって友達と協力して活動に取り組む子等4月からの成長した姿をたくさんみることができました。保護者の皆様のアンケートにもそういった内容の感想が多かったです。

この日は、学校評議員会も行われました。2学期の学校評価の結果を基に今年度の方策と現状についてお話ししました。さらに、来年度から学校評議員会に替わって運営される学校運営協議会（CS）について、選出委員の報告や今後の予定についても説明しました。これまでご指導くださいました評議員の皆様には一年間ありがとうございました。



5、6年スキー学習～2月15日（木）～

今年も牛岳温泉スキー場で行いました。雪が少なくゲレンデ状態は、よくありませんでしたが、子供たちは、インストラクターの先生の言葉をしっかりと聴いて練習に取り組んでいました。初めて挑戦する子供も午後からは、斜面を滑り降りることができました。上級班では、そろって頂上から何回も滑り降りていました。全員が安全に気を配りながら自分の力に応じてスキーの楽しさや難しさを十分味わうことができました。



避難訓練～不審者対応について2月16日（金）～

今年度4回目の避難訓練を行いました。今回は、学校に不審者が来校したという想定で、実際に射水警察署の方を招いて行いました。不審者に出会った場合の子供たち一人一人の判断と行動や集団での行動について再確認をしました。

また、教職員の対応についても具体的に指導を受けました。これから不審者情報が増えてくる時期となります。ご家庭でも子供110当番の確認や出会った場合の対応について話し合ってみてください。

なわとび記録会～2月20日（火）・22日（木）～

子供たちは、個人種目では体育の学習の時間や朝活動、休み時間に練習してきた成果を2日間にわたって、自分たちの今できる力を精一杯発揮していました。できなかった跳び方ができるようになることも素晴らしいですが、最後まで諦めずに時間いっぱい取り組んでいる姿がとてもすてきでした。

また、団体種目のなでしこ班での二重跳びのリレーや大縄を使った八の字跳びも行いました。周りの子供たちが声をかけたり、真剣に見守ったりしていました。こうした経験の積み重ねが「たくましく生きる」ことにつながっていきます。



保育園児と1年生との交流会～2月21日（水）～

堀岡小学校では以前から来年度入学する園児と1、2年生が交流活動を行っています。コロナ禍では、一時中断していました。今年度は、生活科の学習の中で1年生が園児を招いて小学校での体験学習を企画しました。進行から準備まで1年生が協力して行っていました。

この他3年生も、総合的な学習で2学期に紙芝居の読み聞かせを行いました。また、津波による避難訓練も合同で行っています。こうした保育園との交流活動（小保の連携教育）は、園児が小学校で円滑な学校生活を過ごすことにつながっています。今後も継続して行っていきたいと思います。



お願いします～人として守るべきルールやマナー～

先日、通学路で下校途中に車と接触する事故がありました。また、校区の児童公園でお菓子のゴミが散乱し、子供たちと後始末をしてきました。幸い2つとも大きな事故やトラブルになりませんでした。学校では、直ちに全学年の子供たちに通学路の歩き方や公共施設の使い方について指導を行いました。どちらも人として必ず守らなければならないルールやマナーがあります。学校では、毎年継続して交通安全教室や環境教育、道徳等の学習を通して指導を行っています。こうしたことは、世の中には数多くあります。知っている、分かっているけれど、ついしてまう子供たちのこうした行動をなくすには、学校だけではなく家庭や地域の継続した協力や支援が必要です。堀岡の子供たちが一人の人、社会人として、よりよい生き方をしていくためにもご協力、ご支援をお願いいたします。

子供たちの地域での様子で気になるようなことがありましたら、学校にご連絡をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。